

平成27年7月16日

1 学期終業式式辞

まず、ふれあい学級の皆様、今年度も、生徒と一緒に机を並べて勉強してくださりながら、式典や行事への出席、読み聞かせ、芝生、草抜き等、たくさんのお力添えをいただき、ありがとうございました。2学期もどうぞよろしくお願ひいたします。

そして、生徒の皆さん、ふれあい学級の皆さんから「最高だった」と褒めていただいた体育会、学年主任の先生から「生徒が頑張っ、良い研修ができました」と報告を受けた修学旅行・神戸研修・閑谷研修、参加人数に驚いたトイレボランティア、芝生ボランティア、草抜きボランティア、体育会や旅行等の実行委員会、また、学校の前の道は、皆さんが歩道を通るため、駅に向かう高校生の先輩方が車道を通ってくれているのを見て、悪いなあと思っ、草抜きを始めましたが、下を向いて作業している私の背中に「お早うございます」と、何人もの人が挨拶をくっ、とてもよい気分を味わえました。みなさんの良さをたくさん見せてもらった1学期でした。

一方、課題もある。自分に負けて提出物をサボった人はいないか、友達にきつい言葉を言ったり嫌なことをしたりして、心がチクッと痛んだ人はいないか、善い事だと分かっているのに挨拶やボランティアや実行委員会から逃げてしまい、「まあ、いいか」と自分の心に蓋をした人はいないか、友達と意見がぶつかった時、考えを押し通してしまい、後ろめたくなっ、ことはいないか。

後悔するのが中学生。同時に、いくらでもやり直せるのが中学生。また、2学期、頑張りましよう。